

展示室7

とき時のうつろい

2025年6月3日(火)～7月6日(日)

本展では、日本の近世から近代にかけて、特定の時間や季節、その移り変わりを感じられる作品を、新収蔵作品である海北友松《平沙落雁図》、狩野尚信《朝陽図》、椿椿山《歳寒三友図屏風》の3点とともに、書を含めジャンルを問わずご紹介します。例えば、朝、または夜の情景や春夏秋冬といった季節、そして春先から晩秋までのうつろいを表現した作品等を展示しました。作品から感じられる「時」は、画面に表されたどのようなモチーフから、またそれがどのように表現されていることで見えてくるのでしょうか。当たり前に過ぎ行く「時」に注目して、おたのしみください。

最後に、展示されている作品は一部ですが、当館は寄贈による多くの作品を収蔵しています。未来へと作品をつなぐとともに、こうして展示公開、作品研究などに活用しています。改めてご寄贈いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

No	作者名	作品名	制作年	技法材質・形状	寸法（縦×横cm）	備考
1	かのうなおのぶ 狩野尚信	ちょうよう ず 朝陽図	江戸時代	紙本墨画・軸装	23.8×49.7	令和6年度収蔵作品 山鹿英助氏寄贈
2	きたがわうたまる 伝喜多川歌麿	みずげしょう ず 水化粧図	江戸時代	紙本着色・軸装	103.4×27.0	戸方庵井上コレクション
3	いそべそうきゅう 磯部草丘	しゅんぎょう 春暁	昭和3（1928）年	絹本着色・軸装	104.5×36.1	大森暢久氏寄贈
4	たかはしつねお 高橋常雄	あけぼの 曙	昭和60（1985）年	紙本着色・額装	162.0×259.0	高橋富美枝氏寄贈
5	うたがわとよくに 歌川豊国	のうりょうびじん ず 納涼美人図	江戸時代	絹本着色・軸装	84.7×36.6	戸方庵井上コレクション
6	はなぶさ いっしょう 英 一蝶	ありどおしず 蟻通図	江戸時代	絹本墨画淡彩・ 軸装（二幅対）	各100.3×28.2	清木真敏氏寄贈
7	かないうじゅう 金井烏洲	しゅうげつしょおくず 秋月書屋図	嘉永3（1850）年	絹本着色・軸装	131.0×44.2	群馬県指定重要文化財 小川義一氏寄贈
8	なりた いっほう 成田一方	びやくや 白夜	昭和時代	紙本着色・額装	227.0×181.1	成田ちか氏寄贈
9	なかじまゆうすい 中島邑水	ひの で 日出 （ こうこつぶん 甲骨文による ぞうけい 造形）	昭和56（1981）年	紙本墨書・額装	108.5×70.5	佐藤雅子氏寄贈
10	いしかわとよのぶ 伝石川豊信	おう かさんびじん ず 桜花三美人図	江戸時代	絹本着色・軸装	100.5×33.0	戸方庵井上コレクション
11	こむろすいうん 小室翠雲	さいれんしよくきんず 採蓮触禽図	大正8（1919）年	絹本着色・軸装	170.4×50.1	
12	かいほうゆうしょう 海北友松	へい さらくが ん ず 平沙落雁図	桃山時代	紙本墨画・軸装	72.0×36.8	令和6年度収蔵作品 板垣憲子氏寄贈
13	つばき ちんざん 椿 椿山	さいかんさんゆう ず びょうぶ 歳寒三友図屏風	嘉永4（1851）年	絹本墨画淡彩・ 幀装（二曲一隻）	154.0×154.0	令和6年度収蔵作品 山鹿英助氏寄贈
14	きしなみひやくそうきよ 岸浪百艸居	ろ ようそうじょう 露葉霜條	昭和10（1935）年	紙本着色・ 幀装（六曲一双）	各196.7×345.6	

* 作品保護のため、会場内の温度、湿度、および照度を調整して展示しています。
また、都合により展示作品を変更する場合もございます。ご了承ください。

【次回予告】「井上有一 東京大空襲」 7月19日(土)～8月31日(日)
凄惨な体験から生まれた《東京大空襲》。井上有一の没後40年、そして終戦から80年となる今年、書を美術の視点から読み解き歴史に迫ります。
（なお、《噫横川國民學校》は貸出のため、当館では展示いたしません。）